

2017年2月10日

2016年12月期 決算説明資料

ライオン株式会社
代表取締役社長 執行役員
濱 逸夫



本日の内容

2016年度業績

2017年度業績予想

2017年度取り組み方針

2016年度 業績



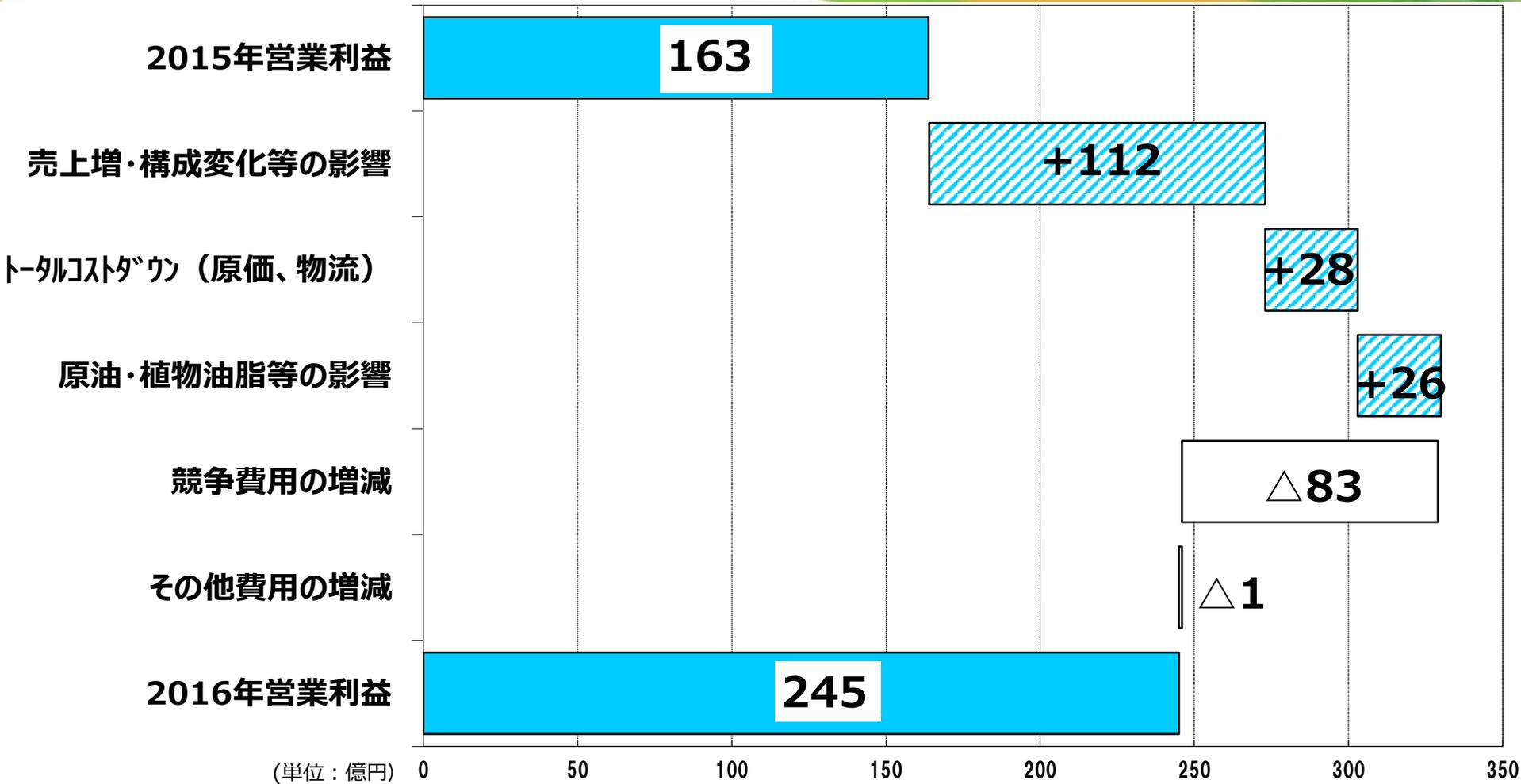
2016年度 連結業績要約

売上、利益ともに過去最高を更新

(単位：億円)	2016年	2015年	増減		対公表増減	
			額	率(%)	年初公表	11/4修正
売上高	3,956.0	3,786.5	169.4	4.5	+56.0 (1.4%)	+56.0 (1.4%)
営業利益 対売上比(%)	245.0 6.2	163.7 4.3	81.2	49.6	+65.0 (36.1%)	+10.0 (4.3%)
経常利益 対売上比(%)	262.9 6.6	180.9 4.8	81.9	45.3	+72.9 (38.4%)	+12.9 (5.2%)
親会社株主に帰属 する当期純利益 対売上比(%)	159.5 4.0	106.8 2.8	52.7	49.4	+49.5 (45.0%)	+9.5 (6.3%)
1株当たり 当期純利益(円)	55.13	39.35	15.78	40.1		

営業利益増減要因

粗利増、事業構成の改善が増益に大きく寄与



中期経営計画の進捗

V-2計画目標を1年前倒しで達成

	V-2計画目標 (2017年)	2015年	2016年	
売上高	4,000億円	3,786億円	3,956億円	V-2計画レート では目標達成
営業利益	200億円	163億円	245億円	持続的な 利益成長
営業利益率	5%	4.3%	6.2%	
ROE	10%以上	8.5%	11.2%	資本効率の 向上
BEP	90%以下	92%	89%	採算性の 向上

セグメント別業績概要

国内、海外ともに収益性が大きく向上

(単位：億円)	売上高				セグメント利益（営業利益）			
	2016年	2015年	増減		2016年	2015年	増減	
			額	率(%)			額	率(%)
一般用消費財	2,870.2	2,734.8	135.4	5.0	158.1	101.0	57.0	56.5
産業用品	543.3	561.0	△17.7	△3.2	25.6	16.1	9.4	58.9
海外	1,109.3	1,020.7	88.5	8.7	45.6	29.8	15.8	53.0
その他	268.6	291.6	△22.9	△7.9	9.1	9.5	△0.4	△4.3
小計	4,791.5	4,608.3	183.2	4.0	238.5	156.6	81.9	52.4
調整額	△835.5	△821.7	△13.7	-	6.4	7.1	△0.7	△9.9
連結計	3,956.0	3,786.5	169.4	4.5	245.0	163.7	81.2	49.6

トピックス：一般用消費財事業

新製品が好調に推移し、業績を牽引



hada
kara

売上高伸び率
前期比**148%**

売上高達成率
計画比**125%**



トピックス：オーラルケア分野

高付加価値品で市場成長を牽引

2016年度 金額前期比 (%)

	当社	市場
ハミガキ	106	103
ハブラシ	105	102
洗口液	114	109
デンタル用品	111	109
オーラルケア全体	106	104

(ライオン調べ)



トピックス：オーラルケア分野

中高価格帯商品の伸長により収益性が向上

2016年度 金額前期比伸び率

		当社	市場
500円以上	ハミガキ	125%	105%
250円以上	ハブラシ	108%	104%

(ライオン調べ)

トピックス：薬品分野

高付加価値品の拡大により市場を上回る成長

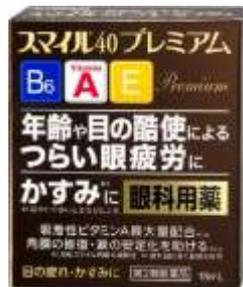
- 当社売上高伸び率
「バファリンプレミアム」
前期比124%



- 金額前期比伸び率

解熱鎮痛剤
当社 **107** % 市場106%

- 「スマイル40プレミアム」
前期比109%



点眼剤
当社 **103** % 市場101%

(ライオン調べ)

トピックス：ウェルネス・ダイレクト事業

事業規模の拡大と事業の効率化を推進

機能性表示食品の売上増
売上高107億円→過去最高を更新



コストダウンによる業務効率化

トピックス：産業用品事業

選択と集中による事業基盤の強化

① 化学品分野

高付加価値品の拡大による収益性の向上
事業統合による効率化

② 業務用洗剤分野

厨房向け洗剤が好調に推移
衛生管理サービス分野が順調に拡大

産業用品事業の営業利益率： ^{2015年} 2.9% → ^{2016年} 4.7%

トピックス：海外事業

主要国で事業成長が加速

売上高伸び率（前期比(2016年1-12月)、現地通貨ベース）

	全体	パーソナルケア分野
タイ	109%	110%
マレーシア	114%	115%
韓国	113%	113%
中国	123%	120%



2017年度 業績予想



2017年度 経営環境

前期より不透明感が高まると予測

	想定される外部環境	業績への影響
国内	緩やかな景気回復が続くも 不透明感が高まる	市場環境、コスト環境 ともに前期より 厳しくなると想定
アジア	成長率の下振れ懸念	
原材料 ・為替	前期比では資源高、 急激な為替の変動	

2017年度 連結業績予想

営業利益2桁成長、4期連続最高益の更新

(単位：億円)	2017年	2016年	前期増減		2017年 第2四半期	2016年 第2四半期	前年同期増減	
			額	率(%)			額	率(%)
売上高	4,050.0	3,956.0	93.9	2.4	1,920.0	1,882.4	37.5	2.0
営業利益	270.0	245.0	24.9	10.2	105.0	104.3	0.6	0.7
売上比(%)	6.7	6.2			5.5	5.5		
経常利益	280.0	262.9	17.0	6.5	115.0	113.3	1.6	1.4
売上比(%)	6.9	6.6			6.0	6.0		
親会社株主に 帰属する当期 純利益	170.0	159.5	10.4	6.6	75.0	71.6	3.3	4.7
売上比(%)	4.2	4.0			3.9	3.8		
1株当たり 当期純利益(円)	58.50	55.13	3.37	6.1	25.81	24.86	0.95	3.8

株主還元

① 株主還元の考え方

継続的かつ安定的な利益還元を基本とし、
配当は連結配当性向30%を目安として実施。

② 2017年度 配当予想

2円増配、年間15円（中間7円、期末8円）

2期連続増配の予定

2017年度 取り組み方針



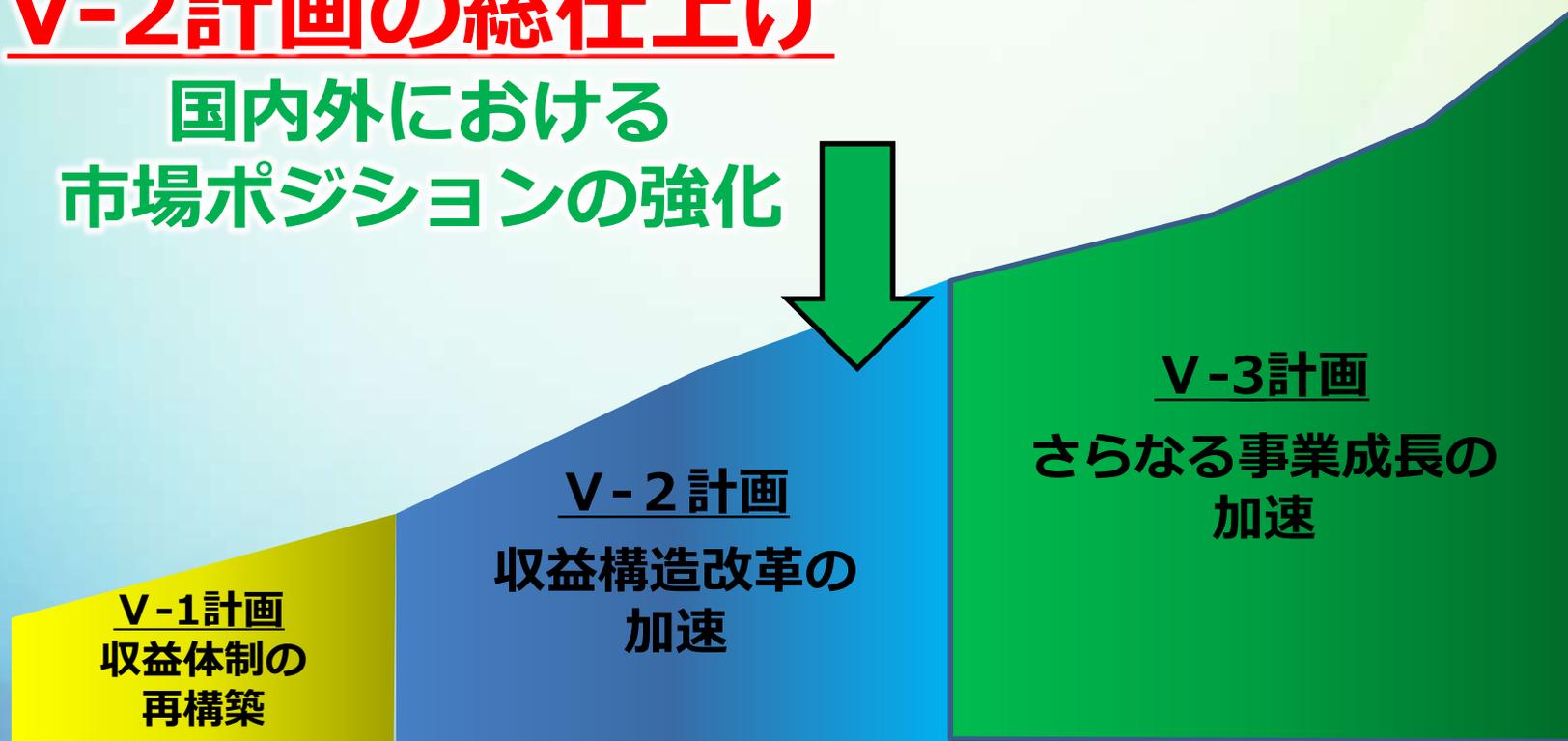
基本方針

V-3計画への布石

成長戦略の基盤作り

V-2計画の総仕上げ

国内外における
市場ポジションの強化



V-3計画

さらなる事業成長の
加速

V-2計画

収益構造改革の
加速

V-1計画
収益体制の
再構築

2012年 2013年 2014年 2015年 2016年 2017年 2018年 2019年 2020年

営業利益率 2.2% 3.1% 3.4% 4.3% 6.2% 6.7%

目指す姿
10%

国内：市場地位のさらなる強化

共感型マーケティングの拡大

～「モノ軸」から「コト軸」への転換

デジタルアプローチの強化

2017年 春の新製品



国内：市場地位のさらなる強化

チャンネル連携によるエリア展開の強化



他社連携によるカテゴリー提案の強化



海外：市場ポジションの拡大

グローバルブランドの拡大



「植物物語」(マレーシア)



「システマ」(中国)

パーソナルケアシフトの加速



「KODOMO」(タイ)

海外：市場ポジションの拡大

Eコマースチャネルの強化



新規エリア拡大へ挑戦



V-3 計画への布石



次世代ヘルスケアカンパニーへの挑戦

全てのライフステージで
Care&Cureの提供

ひとりひとりに合わせた
ソリューションの提案



マーケティング
イノベーション

ビジネス
イノベーション



次世代ヘルスケアカンパニーへ

進化したIoTの活用



技術
イノベーション

ビッグデータ

リアルタイム

スピード



今日を愛する。

LION

life. love. LION



參考資料

連結損益計算書

(単位：億円)	2016年	2015年	増減	
			金額	率 (%)
売上高	3,956.0	3,786.5	169.4	4.5
売上原価	1,619.9	1,624.3	△4.4	△0.3
売上総利益	2,336.1	2,162.2	173.8	8.0
販売費及び一般管理費	2,091.1	1,998.4	92.6	4.6
営業利益	245.0	163.7	81.2	49.6
営業外収益	22.8	24.5	△1.6	△6.9
営業外費用	4.9	7.2	△2.3	△31.6
経常利益	262.9	180.9	81.9	45.3
特別利益	0.3	79.2	△78.9	△99.6
特別損失	22.8	66.3	△43.4	△65.5
税金等調整前当期純利益	240.3	193.8	46.4	24.0
法人税、住民税及び事業税	73.1	58.9	14.2	24.1
法人税等調整額	△6.8	14.8	△21.7	-
当期純利益	174.0	120.0	53.9	44.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	159.5	106.8	52.7	49.4

販売費及び一般管理費

(単位：億円)	2016年		2015年		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	率(%)
販売費及び一般管理費	2,091.1	52.9	1,998.4	52.8	92.6	4.6
販売手数料	86.2	2.2	81.9	2.2	4.2	5.2
販売促進費	901.0	22.8	873.8	23.1	27.2	3.1
販売促進引当金 繰入額	20.6	0.5	16.1	0.4	4.4	27.3
広告宣伝費	309.7	7.8	262.2	6.9	47.5	18.1
運送費及び保管費	178.2	4.5	170.1	4.5	8.1	4.8
給料及び手当	147.2	3.7	147.2	3.9	△0.0	△0.0
研究開発費	100.8	2.5	98.0	2.6	2.7	2.8
その他経費	347.0	8.8	348.8	9.2	△1.8	△0.5

特別利益・特別損失

(単位：億円)	2016年		2015年	
特別利益	固定資産処分益	-	固定資産処分益	6.2
	投資有価証券売却益	0.3	投資有価証券売却益	2.1
	退職給付信託設定益	-	退職給付信託設定益	67.3
	その他	-	その他	3.4
	合計	0.3	合計	79.2
特別損失	固定資産処分損	5.4	固定資産処分損	18.9
	減損損失	11.1	減損損失	44.7
	投資有価証券評価損	-	投資有価証券評価損	0.1
	その他	6.2	その他	2.4
	合計	22.8	合計	66.3

連結貸借対照表(抜粋) I

(単位：億円)		2016年	2015年	増減
流動資産		1,854.6	1,668.3	186.3
	現金及び預金	178.7	185.8	△7.0
	受取手形及び売掛金	602.9	586.5	16.3
	有価証券	610.0	459.1	150.8
	たな卸資産	397.2	375.5	21.7
固定資産		1,130.4	1,156.0	△25.6
	有形固定資産	744.0	750.6	△6.5
	無形固定資産	28.2	59.2	△30.9
	投資その他の資産	358.1	346.2	11.9
資産合計		2,985.1	2,824.3	160.7

連結貸借対照表(抜粋)Ⅱ

(単位：億円)		2016年	2015年	増減
流動負債		1,234.4	1,212.4	21.9
	支払手形及び買掛金	509.4	496.2	13.2
	短期借入金	42.4	97.7	△55.2
	1年内返済予定の長期借入金	2.6	2.2	0.3
	未払金及び未払費用	519.7	475.2	44.5
固定負債		171.9	184.5	△12.6
	新株予約権付社債	-	24.2	△24.2
	長期借入金	16.9	20.8	△3.9
	退職給付に係る負債	104.4	87.5	16.9
純資産合計		1,578.7	1,427.3	151.4
	利益剰余金	824.7	694.1	130.6
	自己株式	△47.7	△68.0	20.2
	その他の包括利益累計額	26.4	33.7	△7.3
負債純資産合計		2,985.1	2,824.3	160.7

連結キャッシュ・フロー

(単位：億円)	2016年	2015年	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	322.6	355.3	△32.6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△78.4	△69.7	△8.7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△74.3	△50.6	△23.7
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5.2	△3.7	△1.5
現金及び現金同等物の増減額	164.6	231.2	△66.6
現金及び現金同等物の期首残高	612.7	381.5	231.2
現金及び現金同等物の期末残高	777.3	612.7	164.6

セグメント別業績実績

(単位：億円)	売上高			セグメント利益(営業利益)		
	2016年	増減		2016年	増減	
		金額	率(%)		金額	率(%)
一般用消費財	2,870.2	135.4	5.0	158.1	57.0	56.5
	2,613.0	133.2	5.4			
産業用品	543.3	△17.7	△3.2	25.6	9.4	58.9
	313.9	5.8	1.9			
海外	1,109.3	88.5	8.7	45.6	15.8	53.0
	992.8	53.8	5.7			
その他	268.6	△22.9	△7.9	9.1	△0.4	△4.3
	36.1	△23.5	△39.4			
小計	4,791.5	183.2	4.0	238.5	81.9	52.4
連結計	3,956.0	169.4	4.5	245.0	81.2	49.6

◇売上高：上段は総売上高、下段は外部売上高。

営業利益：小計は連結相殺前セグメント利益、連結計は連結セグメント利益

一般用消費財事業 分野別売上高実績

【総売上高】

(単位：億円)	2016年	2015年	増減	増減率 (%)
オーラルケア	635.9	594.1	41.8	7.0
ビューティケア	223.3	198.8	24.4	12.3
ファブリックケア	802.4	779.8	22.5	2.9
リビングケア	207.6	209.7	△2.0	△1.0
薬品	409.5	387.5	22.0	5.7
その他	591.3	564.7	26.6	4.7
合計	2,870.2	2,734.8	135.4	5.0

海外事業 地域別売上高実績

【総売上高】

(単位：億円)	2016年	2015年	増減	増減率 (%)
東南アジア	755.4	676.1	79.3	11.7
北東アジア	353.8	344.6	9.2	2.7
合計	1,109.3	1,020.7	88.5	8.7

東南アジア：タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシア(一方社)、フィリピン

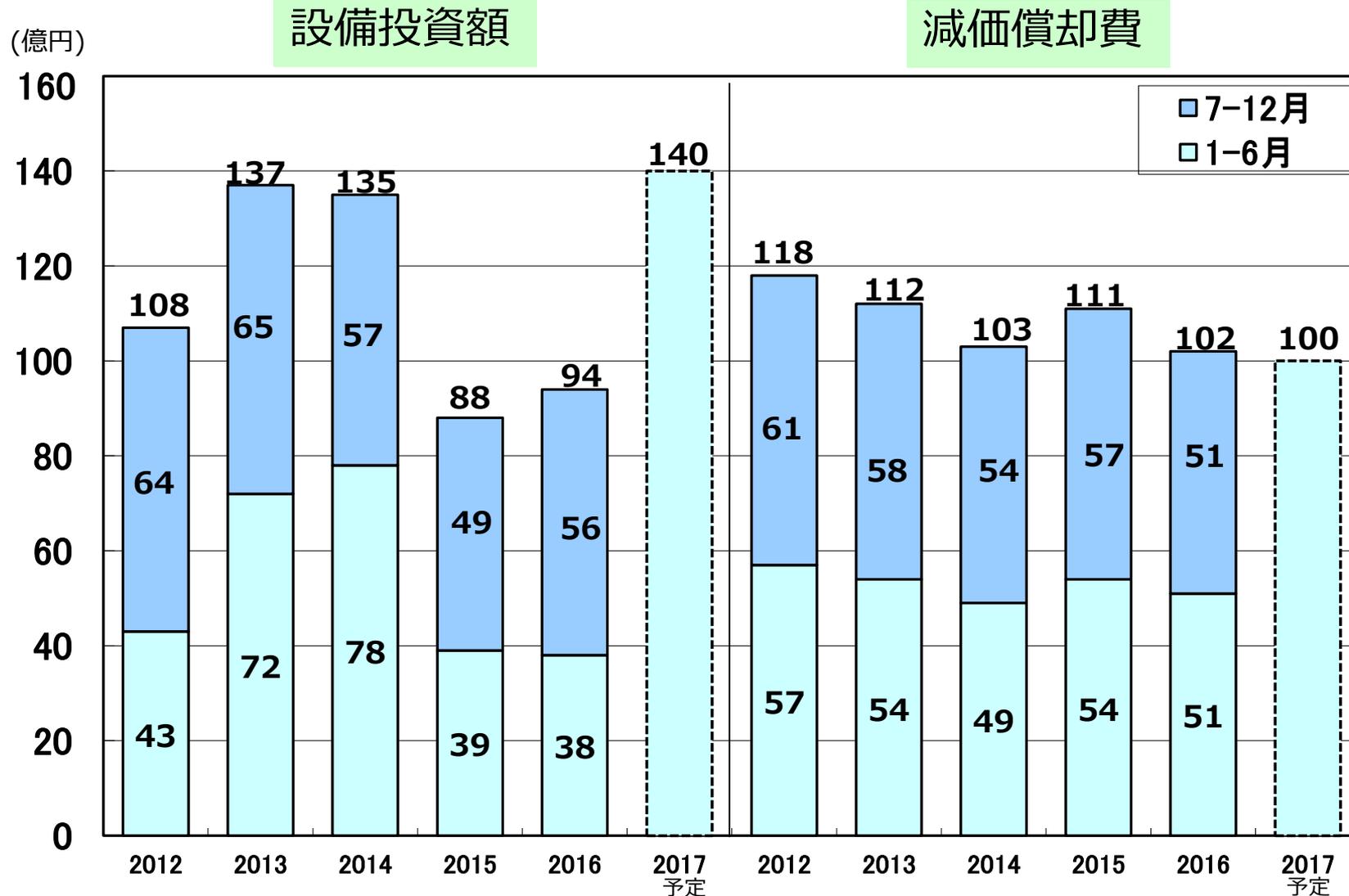
北東アジア：韓国、中国、台湾、香港

2017年 セグメント別売上高予想

【外部売上高】

(単位：億円)	2017年	2016年	前期増減		2017年 1-6月	2016年 1-6月	前年同期増減	
			額	率 (%)			額	率 (%)
一般用消費財	2,640.0	2,613.0	26.9	1.0	1,240.0	1,225.9	14.0	1.1
産業用品	320.0	313.9	6.0	1.9	155.0	152.0	2.9	2.0
海外	1,060.0	992.8	67.1	6.8	515.0	491.8	23.1	4.7
その他	30.0	36.2	△6.2	△17.1	10.0	12.6	△2.6	△21.0
合計	4,050.0	3,956.0	93.9	2.4	1,920.0	1,882.4	37.5	2.0

設備投資額・減価償却費



※設備投資額、減価償却費ともに無形固定資産分も含む。

国内家庭品・OTC医薬品市場の推移

家庭品 当社参入主要38市場計 前期比 (%)

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
販売金額	101	101	102	102	103	104
販売個数	101	102	102	100	100	102
平均単価	99	99	100	102	102	102

(株)インテージ S R Iデータ (2011~2012年は当社参入主要42市場、
2013~2014年は当社参入主要40市場、2015年は当社参入主要39市場)

OTC医薬品 当社参入主要8市場計 前期比 (%)

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
販売金額	98	98	99	100	102	101
販売個数	98	99	99	98	101	100
平均単価	100	99	100	102	101	101

(株)インテージ SDIデータ

2017年 経営環境 原料・為替の前提

原料価格の前提

	ドバイ原油	国産ナフサ	粗パーム油
2017年想定	52\$/BBL	38,000円/KL	3,000RM/ton

為替の前提

	米ドル	タイバーツ	韓国ウォン
2017年想定	112.0円	3.2円	0.095円

国内の市場環境予測

日用品市場 : 単価微増、数量横ばい、金額微増の傾向

OTC医薬品市場 : 単価微増、数量微減、金額横ばいの傾向

今日を愛する。 LION

本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報にもとづき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

※金額は表示単位未満切捨てで表示しております。